

# ハウジング版

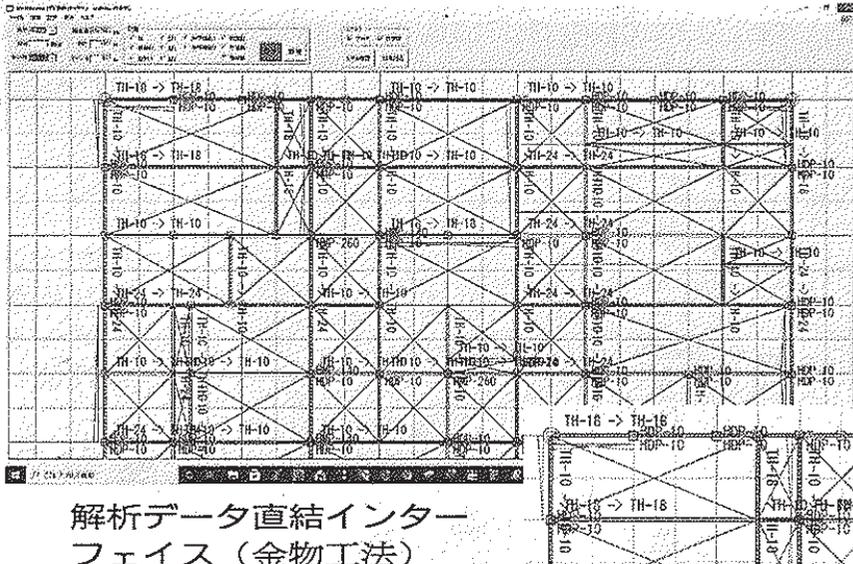
## ウォールスタット (下)

### プレカットCADデータでシミュレーション

#### 非住宅、2×4にも対応

##### ネットイーグル

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は、木造軸組プレカットCAD「XSTAR」のウォールスタット直結インターフェイスに加え、このほど非住宅対応のプレカッ



解析データ直結インターフェイス (金物工法)

トCAD「XF15」、2×4CAD「XF24」の直結インターフェイスを開発した。現在、検証作業を進めており、完了次第、本格販売する。プレカットで、再入力の手間なく、倒壊解析シミュレーションができる。

昨年11月には①プレカットCADでの耐力壁(面材)入力②接合部ごとの詳細パラメータ出力③金物2個使用の接合部パラメータ出力④基礎拘束フ

ラグの出力⑤台形耐力壁の出力⑥端間部の正確なシミュレーションができるシステムとして普及を図る。プレカットCADのウォールスタット直結2×4CAD「XF24」で入力したCADデータを直接ウォールスタット解析データとして出力するシステムで、再入力の手間なく、倒壊解析シミュレーションができる。

入力面では、それまでストラクチャー(梁せい断面算定プログラム)からでないと入力できなかった面材耐力壁、準耐力壁をプレカットCADで直接入力できるようにしたほか、制振壁も入力できるようにした。

出力面では、金物1方形でしか出力できなかった登り梁の下などの出力できなかった金物のパラメータ(耐力)を接合部の条件によって複数のパラメータから自動で選択できるようにしたほか、2個使用の場合、それぞれの金物を個別に出力できるようにした。従来は認識されなかった玄関周りなどの高基礎も基礎に拘束されるようにしたほか、長さ

今年新たに「XF15」「XF24」の直結インターフェイスを開発したことにより、ウォールスタットの活用範囲がさらに広がる。特に非住宅木造建築では構造計算上は問題なくとも実際に揺らせる部分、組み替えが必要な部分、より安全な設計

法、制振壁のある建物とのない建物を並べてシミュレーションし、揺れ方の違いを比較できるほか、胴差にだけ金物工法を使った物件や金物工法で土台や小屋組が在来工法の物件などもシミュレーション

が期待できる。

が期待できる。